

「ひとりぼっちの父母をつくらない」「私立学校の父母負担の軽減を」の父母懇運動にあなたも是非！

6月16日(土)17日(日)は藤沢へ

第29回関東ブロック父母懇談会交流集会in神奈川 あなたに会えてよかった第2章～あらたにつながる子育てのWA～

記念講演は中西新太郎さん（横浜市立大学名誉教授、関東学院大学教授）

「今の子どもたちに向き合う保護者と先生に求められること ～変わりゆく子育て環境の中で～」

中西新太郎氏：1948年生まれ。現代日本社会論・文化社会学専攻。主な編著書に、『若者に何が起きているのか』（花伝社）、『「問題」としての青少年』（大月書店）、『人が人のなかで生きてゆくこと』（はるか書房）など。サブカルチャー研究で知られる。

日時：2018年6月16日（土）17日（日）

会場：湘南クリスタルホテル（最寄り駅JR東海道線、小田急江ノ島線藤沢駅徒歩5分）裏面参照

日程：6月16日（土）

13：30～受付（湘南クリスタルホテル1階）

14：00～14：50 開会行事（湘南クリスタルホテル5階）

主催者挨拶（実行委員長 青木敏江）

高校生の発表

基調報告（全国父母懇私学助成をすすめる会連絡会事務局 山口直之）

15：00～16：50 記念講演 中西新太郎氏

「 」

16：50～17：00 事務連絡

18：00～20：00 夕食交流会（湘南クリスタルホテル3階）

6月17日（日）

8：30～ 受付開始

9：00～ 分科会（6つの分科会、裏面参照）

11：30～ 全体会

12：00 閉会

参加費：2000円、宿泊参加16000円（参加費交流会費込）

交流会参加8500円（宿泊なし）

申し込み：各県父母懇、私学助成をすすめる会事務局へ

（締切5月29日（火））

問い合わせ先：神奈川父母懇事務局 電話045-212-5574

Fax045-212-5575

主催：神奈川父母懇談会

第29回関東ブロック父母懇談会交流集会実行委員会

父母懇とは

私立高校や私立中学校の保護者や教職員で構成する自主的な団体です。各都道府県毎に存在し、それぞれ独自に活動しています。

学費負担の公私間格差など私立学校が置かれた現状を変えるために父母と教職員の有志によって1980年に父母懇は活動を始めました。私学に通うすべての子どもたちとその保護者のために「ひとりぼっちの父母をつくらない」をスローガンに父母どうし、父母と教師の懇談・交流の場をつくり、「私学の教育条件の改善」「私学助成の拡充」を求める請願署名運動に取り組んできました。関東地区では、20年以上前から年に1度、交流集会を開いています。今年は神奈川県での開催です。

第1分科会「学費負担と私学助成」

学費軽減のための私学助成は各県で違うってほんとう？私学助成は国と県と両方からでているの？学校の経営を補助するのと、父母を直接補助するのがあ有るんですか？

そもそも私学に通わせているのは保護者のおかげ、なのに私学助成を要求するってどうしてなのかしら？こんな疑問にとことん答えます。そして率直な思いを交流しましょう！

第2分科会「父母懇運動をすすめるために」

「ひとりぼっちの父母をつくらない」「学費の父母負担の軽減」を共通の願いとしながら、父母懇運動は各都県、各学園によって特色があります。またPTAの活動とも違いがあります。いったい父母懇って何でしょう？私学ならではの父母懇について、活動の一端を紹介し合いながら、新しく父母懇と出会った方も一緒に、父母懇運動の魅力について考えていきます。

第3分科会「子育てを語り合う」

神奈川父母懇では、子育ての悩みやつらさ、喜びを率直に語り合って元気になる「地域子育て懇談会」を県内各地で開いています。今回は、それを関東各地から集まった皆さんと行います。子育ての悩みはどの家庭でも共通。一人で悩まないで。先輩から聞く体験談は肩の荷を軽くしてくれます。

第4分科会「“生き方としての進路”を考える—学ぶ・働く・生きる」

時代の情勢と課題を見すえながら、いま求められる進路教育を探求する——。このテーマのもと、ここ数年、この分科会を継続して立ち上げています。今回は、「ブラックバイト・ブラック企業問題を考える模擬授業」と「進路教育を考える問題提起」の2本立て構成を考えています。問題提起をもとに参加者のみなさんと議論・深め合いをしたいと思います。コーディネイト 菅間正道（自由の森学園高校）

第5分科会「平和を学ぶ子どもたち」

平和に生きることができる社会は、すべての子どもたちの未来と成長に欠かせません。憲法9条改正が政治課題として語れる今だからこそ考えたい平和のこと。子どもたちにその平和をどうしたら残していけるのか。修学旅行などの取り組みで平和を学ぶ子どもたちの姿を通して考えていきます。

第6分科会「未来の学食～学ぶ・食べる・育つ～」

食べるものが子どもたちの「からだ」をつくる。食べるものが子どもたちの「こころ」もつくる。食べるものに子どもたちの「からだ」がうつし出され、食べるものに子どもたちの「こころ」もうつし出される。子どもたちが学校で食べるたった1食のごはん。たかが1食されど1食。分ってはいるけれどできない事もある、できない時もある。

抱腹絶倒の失敗談やひらめきのすご技を出し合っ、窮地をともに乗り越えましょう

高校生交流会

父母懇は高校生の自主活動を応援しています。そのため大人が交流する機会に、高校生が学びと触発を求めて交流する場をつくっています。今回は、藤沢市の「かわせみハウス」を会場に、各学校の生徒会活動や私学助成、憲法や平和の取り組みについて交流する予定です。

会場地図

